

グループホームかりん 第4回運営推進会議 報告書

開催日	令和5年10月15日(金) 13:30~14:30			
開催場所	グループホームかりん			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	2名		
	行政(市長寿社会課)	1名		
事業所出席者	施設長	1名	グループホーム職員	1名
	グループホーム管理者	1名		
欠席者	なし			

開会

令和5年8月9日にコロナ陽性者(職員3名・利用者様2名が感染)を確認したため施設内ゾーニングを実施。令和5年8月18日に第3回運営推進会議を予定おりましたが会議は中止と致しました。この度は第4回として開催いたします。

1. 利用状況報告について

9/31 現在

入居者の 状況	入居人数(18名) 男性(2)名 女性(16)名		
	要介護1(6名)	要介護2(5名)	要介護3(3名)
	要介護4(1名)	要介護5(3名)	平均要介護度(2.44)
	年齢(平均87.2歳)(最若66歳)(最高97歳)		

さくらの家~ 要介護1(3名) 要介護2(3名) 要介護3(2名) 要介護4(0名)
要介護5(1名) 平均要介護度(2.22)

もくれんの家~ 要介護1(3名) 要介護2(2名) 要介護3(1名) 要介護4(1名)
要介護5(2名) 平均要介護度(2.66)

◇8月・9月の入退居報告

入居 8/4 要介護1 83歳 女性

8/5 要介護3 84歳 女性

退居 8/3 要介護5 90歳 女性(施設入所)

8/14 要介護2 95歳 女性(S病院入院中)

◇入院 要介護1 95歳 女性(8/18~9/15) 肺炎

要介護1 66歳 男性(9/29~10/10) 肺炎

◇ショートステイ利用者 現在なし

2. 事業所活動報告について

(1) 7月・8月・9月10月活動状況(スライド参照)

事業所の雰囲気、レクリエーション等、利用者の様子、食事、生活の様子サービス全般について

- 7月 七夕
- 8月 夏祭り
- 9月 敬老会・総合防災訓練
- 10月 西倉吉町の秋の総事

(2) 職員会議、研修会等

<定例としてあるもの>

- ・月1回：運営会議
- ・毎週月曜日：稼働調整会議
- ・第2火曜：事故防止委員会
- ・第2木曜：サービス向上委員会、身体拘束廃止・虐待防止委員会
- ・最終週水曜：栄養改善研修
- ・第4金曜：感染対策委員会

(かりん会議)

- ・リーダー会議 各リーダーと管理者が運営会議を基に統一事項について確認をします
- ・フロア会議 各ユニットで事例検討、見直しカンファレンス、個人の情報共有
- ・GH係会議 かりん全体での会議、研修、研修の振り返り

- ・ミニ研修 7月27日「感染予防指導者研修」受講者からの伝達講習
 - ・PPE 着脱について
- 10月11日「感染予防指導者研修」受講者からの伝達講習
 - ・手洗いについて
 介護専門職研修受講者3名からの伝達講習
 - 「認知症の理解と疾患ケア」
 - 「高次機能障害」
 - 「看取り」
 介護現場に求められる接遇 (電話対応他)
- ・防災訓練 7月27日「洪水想定のお上訓練」
 - ・洪水時の情報収集、伝達方法、避難誘導を確認・共有する
- 9月26日「地震想定のお上訓練」
 - ・避難誘導、居室・人員確認の方法、危険物の確認方法など皆で確認・共有する
- 9月28日「総合防災訓練(消火・通報・避難)」
 - 「救急法」心臓マッサージ・AED使い方
 西倉吉消防署 救急担当者2名
- ・栄養研修 7月26日「食中毒の予防方法について」
- 8月30日 zoom 研修
 - 「薬からみた認知症高齢者支援」について伝達講習
- 9月27日「認知症高齢者の食支援について」
 - 担当マクノリア管理栄養士

(3) 子ども食堂 8月・9月は中止。

コロナ感染によるさくらフロアゾーニング中だったため8月は中止。また9月も職員の体調を考慮し中止と致しました。

3. 部署中間評価結果

中間評価(実績・反省点・今後の取組み)
【利用者サービスの視点】生活支援に個性が反映しにくい場合もあり、後期、利用者様の「希望」「願い」をチームで情報共有し、ケアで実践できるよう積極的に取り組んでいく。【経営の視点】在籍利用者 17.9人/月から8月 17.5人/月に低下。かりん内で行える医療行為に限界があるため、体調不良者は早期に対応。空床調整を迅速に行えるよう連携を強化。待機者 50名。【業務プロセスの視点】子ども食堂は、4/22、6/24、7/22 実施。継続して地域との関係を築けている。施設内に地域住民やボランティアの受け入れは出来ていない。【職員のレベルアップの視点】計画通り研修実施。認知症のミニ研修を4月、医療面のミニ研修を5月実施出来ている。後期は業務改善による効率化を進めていきたい。

4. 事故・ヒヤリハット報告について

(1) ヒヤリハット (8月：3件/9月：7件) *別紙1参照

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、または起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

起こりうるリスク	転倒、転落の可能性	その他	異食・喉詰め 誤飲食の可能性	医療管理 不十分	誤薬の 可能性	離所	紛失の 可能性	利用者 トラブル、 不信任
8月	1	1	0	0	0	0	1	0
9月	3	1	0	1	1	0	1	0

(2) 事故 (8月レベル1：4件 レベル2：1件/9月レベル1：6件) *別紙2参照

※事故により利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

8月	4	0	0	0	0	0	0	1	0
	転倒・ 転落等	表皮剥離 打撲・裂傷	喉詰め 誤飲・ 誤食	医療 健康	落下薬	離所	情報共有 ミス	業務 ミス	利用者 トラブル
9月	3	0	1	0	1	0	0	1	0

6. コロナ感染予防対策について

5類感染症に変更に伴い9月1日より法人内職員行動基準の変更があり、対応策かりん版を作成致しました。*別紙3参照

7. 待機者の状況

登録者数 (9月31日現在)	女性 40名	男性 10名	計 50名
-------------------	-----------	-----------	----------

8. 職員について

(職員の入退職・異動等)

・令和5年10月15日出産 育児休暇中ケアワーカー1名

9. 意見交換

◆行政（長寿社会課）

①待機者50名とありますが、実際にすぐにでも入居したい方の人数把握は出来ていますか？
⇒出来ています。5名の方の調整が出来ており、その中でも入居を急ぎたい方が2～3名いらっしゃいます。入院で空いてしまうベッドを短期間（ショートステイ）利用いただけるよう調整していますが、タイミングが難しいところがあります。入居希望の方のお試しの機会としてご利用いただくこともあります。年に1回待機者のご様子をご家族または担当ケアマネに確認しています。

②コロナが5類になりました、面会の状況はどうか？
⇒面会制限はしていません。窓を開放した交流室か玄関先に椅子を準備して面会をして頂いています。体調不良の方の面会は控えてもらっていますが、訪問時のマスク着用・検温と手指消毒、面会カードの記入は継続しております。なお、面会については居室での面会を再開するよう準備を始めたいと考えているところです。

③タブレットを活用されてようですが、職員の年齢層も高いと思います。導入は大丈夫ですか？
⇒かりん独自で作ったタブレット推進係を中心に、タブレットを活用できるよう操作方法の周知や活用においての問題点や改善点をお互いに話し合いながら、協力できる雰囲気の中取り組んでいます。

◆家族代表

①コロナが5類になり面会も出来るようになっております。また毎月のかりん便（かりん広報誌）の郵送や、叔母の様子を電話でこまめに連絡してもらえるなど、家族としては大変安心しております。
⇒ありがとうございます。

②7月の子ども食堂の様子について質問です。開店時間からそんなに経っていない時間だとは思いますが、すでにお弁当は売り切れていて、カレーの匂いもあまりしなかったように思ったが？
⇒5月にコロナ感染対策を踏まえた「子ども食堂の運営方法」を見直した経過があります。作業中に職員やボランティアの方々が密にならないように配慮し、7月からは調理のグループと販売のグループに分けております。地域の方々が並ばれることもあり、感染防止の面を考慮し販売時間よりも早めに販売を開始しておりました。申し訳ございませんでした。

◆包括支援センター

①かりん子ども食堂を始められた当初は「中学生の居場所」となるように考えていると言われていた。コロナが5類になり、再び「中学生の居場所」作りを是非頑張りたいと思います。
⇒子ども食堂はこの数年コロナでテイクアウト方式にしているが、5類になったためテントを立てて食べてもらえるようにしたり、今後は地域の保育園の園児さんとの交流を再開できるよう進めていきたいと思っています。

◆地域住民の代表

①利用者さんの内訳をみても圧倒的に女性が多いのはなぜでしょうか？

〔行政（長寿社会課）〕⇒女性の方が長生きの方が多いためでしょう。

②地域の小学校でインフルエンザが流行し学級閉鎖をしている。利用者の方々のインフルエンザ予防接種はありますか？

⇒11月16日に利用者様ご希望者と職員全員を対象に、藤井正雄記念HPの医師の往診により施行予定です。

◆グループホーム職員

①「書道をしたい」とご希望の利用者様がいらっしゃいます。地域のボランティアの方に定期的においでいただき、書道クラブ（仮）にて習字を教わりたいと思っています。どなたかご存じありませんか？

[地域住民の代表] ⇒御一方いらっしゃいます。ただ、お忙しくされているのでどうかな？

[行政（長寿社会課）] ⇒社協にはボランティアについての情報がありますので、聞いてみられてはどうでしょうか？

⇒貴重な情報をありがとうございます。早速社協に問い合わせてみます。

◆施設長

コロナが5類になり、マグノリアグループホームと合わせてかりんも積極的にボランティアの受け入れを進めたいと考えております。また、感染予防対策としてマスク着用や手洗い・手指消毒について、ご協力頂ける方に限り、居室への面会を数年前の状況まで戻していきたいと考えております。ご家族が施設内に入って頂けるような体制となります。また、かりん子ども食堂についてですが、地域の子供たちが入居されている高齢者が、一緒に食事を食べるという機会を作りたいと始めた経緯があります。コロナ禍ということもあり、この数年で子供たちの来所は少なくなっていました。今後は状況を見ながらになりますが、かりん子ども食堂の当初の目的でもある「子どもと一緒に調理をして食事を食べられるような活動」に戻して参りたいと考えております。

※次回開催日 令和5年12月15日（金）13：30～14：30